

みんなでつくる安心・安全なまち

●セーフコミュニティ活動はどのように始まったのか
セーフコミュニティ活動とは、不慮の事故や犯罪・暴力、災害等による死亡やけが(外傷)を防ぐことで、まちや地域の安全の質を高めていく取り組みです。今回はセーフコミュニティ活動の原点となった外傷予防活動について解説します。

●セーフコミュニティ活動の誕生
先進国で交通事故やけが・中毒等の死亡者が急増し、外傷予防の重要性が注目され始めた1970年代、スウェーデンのファルショッピングという地域で、ある実験的なプログラムが実施されました。このプログラムの特色は、次のようなものでした。

- ①事故を記録して傾向・問題点をつかむ
- ②事故やけがの被害に安いやすい地域や人々等を分析し、重点を絞って効果的な対策を講じる
- ③効果・課題を評価して改善につなげる



かたやき

～日本一堅いおせんべい～



伊賀の名物かたやきは、その昔、伊賀の忍者が屋根裏や床下にかくれて攻撃の機会を待つとき、携帯したと言われていました。かさが小さく滋養に富み、日持ちが良く、保存食としても重宝されました。当時のかたやきに風味を増し、食べやすいよう製法に改良を加え、現代では老若男女を問わず愛好されています。小麦粉と砂糖を主原料とし、日本一堅いおせんべいと言われ、木槌で割って、口の中で唾液でふやかしながら食べます。近ごろは手裏剣型のかたやきや、ソフトクリームの上にかたやきを乗せたデザートなども登場しています。素朴な味わいの伊賀の逸品です。

問い合わせ
伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670

亀山茶ペットボトル

～気軽に楽しむ上質な香りとお味～



お茶の生育に適した気候風土に恵まれた亀山市では、上質な香りや最高の風味を醸す良質なお茶が生産されています。

「亀山茶ペットボトル」は、亀山茶の普及を進めるため、市内の各種団体などで組織した「亀山茶ブランド推進協議会」が研究開発。亀山茶の特徴を活かすため、普通のペットボトルのお茶より濃い味わいとなっています。新茶の季節には、キャップに内蔵された初摘みの新茶粉末をペットボトル内に落とし込み、よく振って混ぜて飲む、数量限定タイプも登場。ほかでは味わえない亀山茶の味をペットボトルでもぜひご賞味ください!

問い合わせ
亀山茶農協直売所 茶気茶気 ☎0120-188-239

いずれもポイントとなるのは、科学的なデータ分析です。このプログラムにより、ファルショッピング地域では3年間で外傷による医療機関受診を30%減少させることに成功したと言われています。また、このプログラムは、人口規模や文化、地域性等の違いを問わず実施できるため、WHO(世界保健機関)の働きかけによりセーフコミュニティ活動として体系化され、世界各国に広がっていきました。

●セーフコミュニティの手法を生かして
ファルショッピング地域に始まったセーフコミュニティの手法は、外傷予防にとどまらず、活動や施策の効果を高める手法としてあらゆる分野に応用可能です。甲賀市は、セーフコミュニティ活動によって、まちづくりの取り組み全体を更に発展させ、誰もが暮らしの中に幸せを感じる事ができる「生活感幸」のまちを皆さんとともにつくりていきたいと考えています。

出典:「世界におけるセーフコミュニティの歴史と展開」白石陽子著

問い合わせ
危機管理課 安心安全係
☎65-0665
☎63-4619

おでかけミュージアム・キャラバン 「滋賀のオール・ブリュット」展

滋賀県立近代美術館が、滋賀ならではの『美』をさまざまな地域の方に気軽に楽しんでいただくこと、県内各所で出張展示を行っています。

「加工されていない生の芸術」という意味の「オール・ブリュット」。

伝統的な美術教育や美術史の流れに属さない独創的な表現を鑑賞することができます。

●日時/6月12日(水)～23日(日)
9時30分～17時
※17日(月)は休館

●会場/あいこうか市民ホール展示室

●入場料/無料

問い合わせ
あいこうか市民ホール
☎62-2626 ☎62-2625(月曜休館)

公共下水道事業審議会 第4期委員を委嘱

市公共下水道事業の将来計画や、適正な維持管理について、調査や審議を行う公共下水道事業審議会の第4期委員に学識経験者や受益者の代表として次の15名が委嘱されました。

(任期は、平成25年4月1日から平成27年3月31日まで)
(2年間)

就任された委員の皆さん(順不動敬称略)

福西 義幸	井用 恵子
山田 嘉一郎	木村 茂良
池内 真弓	山川 芳範
田村 光男	山本 真弓
村山 孝男	宇田 康雄
前田 敦子	松本 富男
岩崎 延幸	木下 美加
奥山 清美	

問い合わせ
下水道課
☎86-8012 / ☎86-8390

「まちをのびる。ほろむすび」

地域福祉大会開催

地域福祉大会は、甲賀市地域福祉推進計画に基づき「健康福祉のまち甲賀」の実現をめざして開催します。

今年も、大人も子どもも一緒に楽しめる企画がもりだくさんです。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

【日時】6月22日(土) 9時40分～14時30分(雨天決行)
【場所】忍の里プラザ

【内容】①9時40分～10時 オープニングイベント(劇団ふりだも)
②10時10分～10時25分 開会式(表彰・感謝状)
③10時35分～12時15分 講演・事例発表(まちづくりへ一歩を踏み出してみよう!)

・講師兼コーディネーター: 笠井 賢紀氏(龍谷大学「コミュニティマネジメント学科」)

・事例報告: 希望ヶ丘おとなごども☆未来づくりプロジェクト/立命館ボランティアサークル「ボラっち」/東近江市紅葉尾

④10時30分～14時30分
赤十字フェスティバル・模擬店・啓発コーナー・お楽しみコーナー・リラックスクーナー・手話ライブ

※入場無料
※当日、プラザまでは福祉バスを運行します。詳細は社会福祉協議会へお問い合わせください。

問い合わせ
社会福祉課福祉政策係
☎65-0700 / ☎63-4085
甲賀市社会福祉協議会
☎65-6370 / ☎63-4823